

宿題 No.1

提出期限：4月28日（月）23:59（厳守）

注意事項

- 次の手順に従い、個人で答案を入力し送信してください。
 1. 講義ウェブページの「回答フォーム」をクリックし、ウェブブラウザ上で回答フォームを開く。その際、講義名および宿題番号を必ず確認する。
 2. 回答フォームに自身のメールアドレス、氏名および学籍番号を入力する。なお、学籍番号は必ず半角英数字で入力する。特に、ローマ字（BもしくはE）を入力する際注意せよ。
 3. 答案を入力し、入力内容を確認したうえで送信ボタンを押す。このとき、答案は2で指定したメールアドレスに送信される。
 4. 「回答を記録しました」というメッセージを確認してウェブブラウザを閉じる。
- 答案を訂正する場合は、以下の要領で対処してください。なお、この操作は提出期限内であれば何度行っても構いません。
 1. 指定したメールアドレスに送信された答案の上部にある「回答を編集」を選択する。
 - メール送信された答案がウェブブラウザ上に表示される。
 - この画面の左下に「回答を編集しています。この URL を共有すると、他のユーザーもあなたの回答を編集できるようになります。」というメッセージが出る（ただし、答案の共有はしないこと）。
 2. この画面上で答案を訂正し再送信する。
- 提出期限を厳守してください。いかなる理由があろうと、期限後に送信された答案は採点対象とはなりません。

問題（全15問）

問1～問8

講義ノートNo.2で使用した女子大生80人の身長に関するデータから以下のような度数分布表を作成する。ノートで紹介した度数分布表では階級幅を5にとっていたのに対し、今回は階級幅を3にとり直している。具体的な階級は、上から順に143~146, 146~149, 149~152, 152~155, 155~158, 158~161, 161~164, 164~167, 167~170（階級“143~146”は「143cm以上146cm未満」を意味する。以下同様）の九つである。また、階級値は各階級の中央値である。この度数分布表の空欄

に該当する数値を選べ。もし正答が見つからない場合は、正答に最も近い数値を選択せよ。なお、空欄以外の数値の一部も意図的に空白にしてあるので注意せよ。

階級	階級値	度数	相対度数	累積度数
143-146		1	0.0125	
146-149	(問1)	3	0.0375	
149-152		(問3)	0.1000	
152-155		10	0.1250	
155-158		(問4)		(問7)
158-161	(問2)	16	(問5)	
161-164		14	0.1750	
164-167		6	0.0750	
167-170		4	(問6)	(問8)

問1：① 146 ② 147 ③ 147.5 ④ 149

問2：① 158 ② 159 ③ 159.5 ④ 161

問3：① 8 ② 10 ③ 18 ④ 26

問4：① 8 ② 10 ③ 18 ④ 26

問5：① 0.0800 ② 0.1600 ③ 0.2000 ④ 0.2400

問6：① 0.0400 ② 0.0500 ③ 0.0800 ④ 0.1000

問7：① 39 ② 40 ③ 41 ④ 42

問8：① 70 ② 80 ③ 90 ④ 100

問9～問14

以下の空欄に該当する数値を選べ。もし正答が見つからない場合は、正答に最も近い数値を選択せよ。

次の度数分布表には階級値および累積度数のみが与えられている。データ数は(問9)であり、階級値が26である階級の度数、相対度数、累積比率はそれぞれ(問10)、(問11)、(問12)である。また、この度数分布表から計算した平均、分散はそれぞれ(問13)、(問14)である。

階級値	2	6	10	14	18	22	26	30	34
累積度数	3	8	14	24	36	46	52	57	60

問9：①40 ②50 ③60 ④70

問10：①3 ②6 ③9 ④12

問11：①0.050 ②0.100 ③0.150 ④0.200

問12：①0.600 ②0.767 ③0.867 ④0.950

問13：①18 ②19 ③20 ④21

問14：①62 ②65 ③68 ④71

問15

ある中学校3年生のクラス25名の数学の中間試験の得点を基に次の度数分布表を作成した。階級の読み方は、階級“40～50”を例にとると「40点以上50点未満」を意味する。

階級	30～40	40～50	50～60	60～70	70～80	80～90	90～100
度数	1	4	8	7	2	2	1

次に、このクラスの生徒A, B, Cに度数分布表を見せ、クラス全員分の生データに基づいて計算した試験の平均点を予想させた。その結果は次の通りである。

A: 58点

B: 69点

C: 65点

このとき、度数分布表と整合的な生データの平均点を予想したのはA, B, Cのうち誰か、以下から一つ選んで解答せよ。

① Aのみ ② Bのみ ③ Cのみ ④ AとB ⑤ AとC ⑥ BとC

⑦ A, B, C全員 ⑧ 一人もいない